

# ほんわ館だより



第113号

令和 4年 2月発行  
中山町立図書館 ほんわ館  
中山町大字長崎8038-9  
TEL : 023-662-6688

開館時間

10:00~19:00

2月の休館日

7・14・21・28日

今月のおはなし会

19日(土)

11:00~11:30

## \*\*\*\*\* なかやま雪中カルタ大会 \*\*\*\*\*

読み札が読まれると、雪の上に並べられたカルタをめがけて一斉に子供たちが飛び出します。雪まみれになりながら絵札を探して走り回る子どもたちの姿は、中山町の冬の風物詩にもなっています。しかし、残念ながら新型コロナの影響で昨年に続き今年度も中止になってしまいました。「なかやまカルタ」※は、次代を担う青少年が心身ともに健全に育つことを願い、中山町青少年育成町民会議が町政30周年記念事業の一環として昭和60年に作ったものです。前年に町民から読み札を募集し、2千点を超す応募の中から45点を選び、昭和60年には読み札に合わせた取り札(絵札)の募集を行い、250点の応募の中から選定されました。カルタには、町民憲章はじめ町内の名所・旧跡や歴史、町に伝わる伝統行事、子供のしつけなどが取り入れられており、家族でカルタ取りをすることで親子や兄弟での触れ合いを深めてもらい、同時に町内の歴史や文化を知ってもらうことで郷土愛を高めてもらおうというものです。カルタの読み札の裏には解説がついているので、町内のことを更に詳しく知ることができます。

※参考資料

広報なかやま縮刷版(郷土318/ナ)  
昭和60年12月10日号



「なかやまカルタ」は、今も中央公民館で販売しています。また、ほんわ館のギャラリーで大型カルタを展示予定ですので、どうぞ来館ください。

## 『野菜作りのコツと裏ワザ』を開催します！

★日時:3月5日(土) 14時~15時30分

★場所:中山町中央公民館 大ホール (今年は場所が違いますのでご注意ください)

★講師:農山漁村文化協会 渡邊紗恵子氏

参加費無料、お申込み不要です お楽しみに!!



第82走者

## 愛読書リレー

今月のランナーは金澤 瑞穂さんです！

### 『おおきな木』

シェル・シルヴァスタイン/さく・え ほんだ きんいちろう/やく  
篠崎書林 【E/シ】



この本は長く読まれている絵本なので、読んだことがある方も多いでしょう。

少年は、木から色々なものをもらいます。その度に少年は木から離れていく、それでも『きはそれでうれしかった』といいます。最後には切り株だけになった木のもとに、年老いた少年が戻って来て切り株に腰を掛けます。そこでようやく、木と少年は一緒に過ごす事が出来ます。

見返りを期待せず、少年の幸せだけを願う、そんな一本の木の、少年への無償の愛、もちろんそれが正しいのかは分かりませんが、読む年代によって色々な感じ方があるでしょう。大人になった今の方が、考えさせられる、深いお話だったのだと思います。絵本も、大人になってから読み返してみるのもいいものです。読んだ事がある方も、読んだ事のない方もぜひ家族で読んでもらいたい一冊です。

♪ありがとうございました!次のランナーは庄司 多美子さんです!♪

今月の  
おすすめ  
コーナー

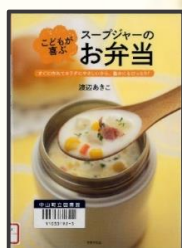
# 入園入学準備



「通園バッグを手作りたい!」「かわいいお弁当を作りたい!」  
今月は入園入学準備に役立つ本をそろえました  
かわいいキャラクターの本もありますよ  
お子さんと一緒に本を選んでみてはいかがでしょうか

## ▼『こどもが喜ぶ スープジャーのお弁当』

渡辺 あきこ/著  
世界文化社  
【596.4/ワ】  
※野菜や肉もバランス  
よく一緒に入ります



## ▲『リュック作り教室』

水野 佳子/著  
主婦と生活社 【594.7/ミ】  
※バッグみたいにリュックも作  
れます!  
おでかけをイメージして...



## ◀『すみっコぐらしのもっとたのしい ハンドメイドBOOK』

主婦と生活社 【594/ス】  
※フェルトのマスコットや消しゴムスタンプ、  
バッグなどいろんな小物が作れます



## ◀『絵本のおべんとう』

稲熊 由夏/著 大和書房  
【596.4/イ】  
※白雪姫やうらしま太郎など  
18の物語から206のレシピ



## ▶『ハンドメイドの入園入学グッズ かんたん、やさしい、かわいい!』

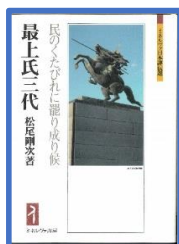
文化出版局/編  
文化学園文化出版局 【594.7/ハ】  
※刺繍やアップリケの図案もたくさん



他にもたくさん  
ご用意しています

## 新しく入った本

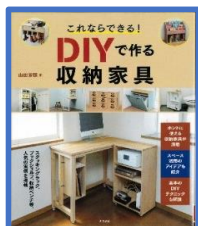
ここに掲載されている本は  
一部です



『最上氏三代  
民のくたびれに罷り成り候』  
松尾 剛次/著 ミネルヴァ書房  
【288.3/マ】(郷土)  
※最上家の盛衰を複眼的視点から  
捉え直した一冊



『はじめての赤毛のアン  
アイスクリームのピクニック』  
L.M.モンゴメリ/原作 小手鞠 るい/文  
講談社 【E/サ】(児童書)  
※長編小説の中から2章をもとに鮮や  
かに構成し直した絵本



『DIYで作る収納家具』  
山田 芳照/著  
ナツメ社 【592.7/ヤ】  
※思うようなサイズがない  
それなら、作ってみませんか?



『ゲームと生きる! 楽しいが力になる  
ゲームで生きるスゴイ人たち』  
高橋 浩徳/監修 フレーベル館  
【798/ケ/1】(児童書)  
※ゲームと学びを楽しくつなぐシリー  
ズの1作目、ゲームを使って仕事をする人  
たちを紹介しています



『心が揺れがちな時代に  
「私は私」で生きるには』  
高尾 美穂/著 日経BP【159.6/タ】  
※いじめ、死、結婚など多様な悩みに  
寄り添って答える、産婦人科医・  
高尾先生の本



『小学生からの  
プログラミングスタートブック』  
ワン・パブリッシング 【007.6/シ】  
※保護者の視点に立って、疑問に  
答えるガイドブック